

白金小学校の取組

教育目標

個性的で創造的な行動と協調的で愛情ある行動ができ、
広く国際社会において信頼と尊敬の得られる人間を育てる。



合い言葉

自分を見つめ まわりもみつめ
ひとを生かし 自分も生かし
めあてをもって 努力を続ける



学校経営方針

- ◎日本一の学校～白金プライドをもって～
- ◎愛であふれる学校

先進的な取組

○プレクラス制

幼稚園や保育園から進学し、新しい環境で、新しい友達と、楽しく仲良く過ごすことができるよう、1か月ほどは仮クラスで学校生活を送ります。途中、仮クラスをさらに組み替え、子供たちがより安心して、より楽しく学校生活を送れるよう取り組みます。

○学年担任制

教員の経験年数や指導力による学級差が出ず、それぞれの担任がもつ良さを生かして、学年の全児童に指導ができるよう、取り組みました。担任が固定しないことで、児童や保護者は誰にでも相談しやすくなり、より安心して学校生活を送ることができると思います。

○教科担任制

教員の専門性を生かした授業を展開することで、児童がより主体的に学習に取り組めるようにします。教員が深く教材研究ができることも利点だと考えます。

○副担任制

専科教員を副担任として各学年に配置します。学年事務や給食指導など、学年チームで動きます。

いろんな先生と学習ができる！



いろんな先生に相談できる！

※以下は、「令和5年度 港区学校教育推進計画『重点事業』の取組の強化について」の4つの視点から示したものです。

健康な体づくり ★重点事業①★

○ボルダリングウォール

ピロティに設置されたボルダリングウォールを活用し、体育の授業や休み時間には多くの児童が楽しく活動しています。遊びを通して体力向上に取り組んでいます。

○HPに体力向上動画

コロナ禍での教育活動を余儀なくされた数年で積み上げた動画を生かし、HPに掲載しいつでも家庭で体力向上に取り組めるようになりました。



環境教育の充実 ★重点事業②★

○SDGsの学習の充実

各学年において、SDGsの学習に取り組んでいます。第5学年を例に挙げると、総合的な学習の時間に、SDGs 17の目標から自分が興味をもったものを選び、実際に行動したことをまとめる学習を行いました。

○UNIQLO「届けよう、服の“チカラ”プロジェクト」

代表委員会の取組の一つとして、UNIQLO「届けよう、服のチカラプロジェクト」に参加しました。段ボール15箱分も集まりました。

○ペットボトルキャップ回収の取組

環境委員会の取組の一つとして、ペットボトルキャップ回収を行いました。50kg以上のキャップが集まりました。今後、回収企業を通して世界の子供たちのワクチンへと繋がります。



国際理解教育の充実 ★重点事業③★

○国際科授業の充実

区独自の取組を大切に、授業の質向上に向けて研究を進めています。国際科の専科教員、港区や東京都の研究会で活躍する教員、東京教師道場「外国語活動」部員の教員を中心に充実した授業づくりに励んでいます。

○給食指導とコラボ学習

国際科の授業で学んだことを生かし、6年生が郷土料理の紹介を英語で行い、動画して給食指導に役立てています。



いじめ防止推進事業の充実 ★重点事業④★

○ふれあいアンケートの活用

毎月取り組んでいる学校生活アンケートを活用し、児童の様子を把握します。必要に応じて聞き取りを行い、学年や生活指導主任と共有し、管理職へ報告します。

○SNSトラブルの未然防止に向けて

タブレット端末の全児童配布に伴い、情報モラル教育の充実を図っています。“ネットいじめ”という言葉にもあるように、SNS等でのトラブルにならないように発達段階に応じた指導を行っています。

※以下は、令和4年度に本校で特に重点的に取り組んだ内容です。

授業力向上

○校内研究

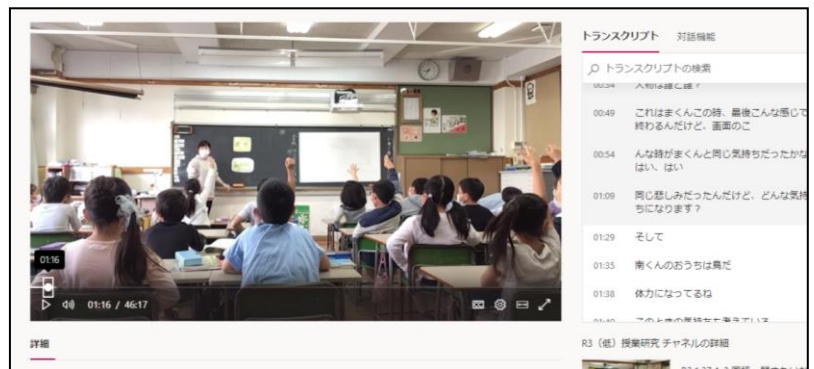
研究主題「自分の思いや考えを、自信をもって表現できる児童の育成」を実現するため、各学年の研究授業を通して学びを深めました。

○授業観察

校長、副校長による授業観察を全教員が毎学期行いました。授業後には、管理職からの指導助言を丁寧に行い、授業改善に努めました。

○Teamsによる授業公開

普段の授業を撮影し、動画をTeamsで共有することで、いつでもどの教員でも授業を参観できるシステムを整えました。授業動画に対して、他教員からのコメントを集めました。



○区教研での研究授業

令和4年度港区教育研究会小学校部会において、3回の研究授業を本校で実施しました。情報教育部から2回の授業、理科部から1回の授業を行いました。

○指導教諭による模範授業

令和4年度、指導教諭（外国語）による模範授業を3回実施し、他校の教員にも公開しました。

○東京教師道場での研究授業

令和4年度、本校から東京教師道場の部員として3名がそれぞれ研究授業を行いました。

スタンダード

○白金スタンダード

「白金スタンダード」は、本校の学校生活のきまりをまとめたものです。児童は約束が明確になっていることで、安心して学校生活を送っています。また、教員が共通の指導を行うための指標になっています。教員の異動の際も、スムーズに共通の指導を行うことができます。

○授業スタンダード

授業の流れやノート指導の仕方など、教科によるスタンダードを作成しています。「国語スタンダード」「算数スタンダード」があり、今後さらに他教科でも作成します。この取組により、児童がより落ち着いて学習に向き合うことができるようになりました。

算数科についてもスタンダードを作成しました。45分の授業の組み立て方、課題解決の時間のもたせ方などを示しています。

The poster titled "算数スタンダードを作成" (Creating Arithmetic Standards) is divided into three main sections: 1. 授業の流れ (Lesson Flow), 2. 課題解決 (Problem Solving), and 3. 授業のまとめ (Lesson Summary). Each section includes detailed instructions and diagrams for teachers to follow during a 45-minute lesson.

GIGAスクール構想の実現に向けて

○タブレット端末の使い方

タブレット端末の使い方について、年度当初に教員の研修を行いました。港区に異動になった教員もすぐに児童に指導ができるよう、まずは教員が使い方を理解します。児童へは正しい使い方を定期的に確かめます。1年生には4月はじめにすぐに使い方の指導を行います。そのことにより、どの学年、どの学級でもタブレットを活用することができています。

○情報モラルのチェック

情報モラルの授業を各学年で実施しました。実施後、定期的にセルフチェックを行います。また、ICT支援員による全端末のチェックも行っています。

○オンライン授業

年に3回、オンライン授業を実施しています。これは、いつオンライン授業となっても対応できるよう計画しています。今年度は、5月、9月、2月に実施しました。5月の回から1年生も参加しました。

「白金スタンダード」より抜粋

【白金小タブレットのやくそく】

- ランドセルの中に入れます。(水筒とは別に持ちます。) 登下校中に出してはいけません。
- 決められたアプリのみ使います。
- タブレットは学習の目的を達成するために使います。
- 先生の指示に従って使います。子供が勝手に使いません。
- タブレットの出し入れのときは先生と一緒にいきます。
- タブレットの電源は切らなくて保管庫にしまします。
- 使用の前は手を洗います。
- タブレットは授業中のみ使います。(休み時間は使えません。)
- 6年間使いますので、大切に扱います。もしこわれた場合は、先生にすぐに報告します。
- タブレットの使い方が守れない場合は、貸し出すことができません。

出席番号
※タブレットはその下の横のところにしよう。

充電器をさすところが
壊れやすいので注意。

The poster lists 11 rules for using the "White Gold Small Tablet". It includes instructions on carrying the tablet in the school bag, using only designated apps, following teacher instructions, handling the tablet carefully, and charging it properly. A diagram shows the tablet being placed in a specific slot in the school bag, and a warning is given about the fragility of the charging port.